

タイムボカンシリーズ ゼンダマン (1980)

メディア 映画 アニメ
ジャンル SF コメディ
製作国 日本
色彩 Color
時間 13分
初公開日 1980/03/15
公開情報 東映

【解説】

タツノコプロの痛快ギャグアクションSFアニメ「タイムボカン」シリーズの第三弾『ゼンダマン』。その劇場用新作。考古学者の紋者博士は、不老長寿の秘薬「命のもと」を見つけるためタイムトンネルを発明。自ら時空を超えて秘薬を探すが、その横取りを企むのは悪女ムージョ率いるアクダマトリオだ。だが窮地の博士を守るのは善意の男女のヒーロー「ゼンダマン」コンビ。彼らの正体は、博士の孫娘さくらと、そのボーイフレンドの鉄ちゃんだった。さて今回、命のものと手がかりを古代エジプトに見つけた博士は、同地に向かうが……。 「ピラミッドの箱の謎だよ！ ゼンダマン」というサブタイトルがついた新作アニメ映画。ただし本編時間は13分と、TV版の各回よりかなり短め。「タイムボカン」シリーズ第1作から各話演出で参加し、本作でディレクターに昇格した大貫信夫が、この映画版の監督も担当。

【クレジット】

監督	大貫信夫
監修	笹川ひろし
製作	吉田健二
企画	九里一平
	柳川茂
	宮田知行
プロデューサー	柴田勝
原作	竜の子プロ企画室
脚本	小山高男
作画監督	平山則雄
撮影	アニメフレンド
編集	谷口肇
	谷川幸男
音楽	神保正明
	山本正之
声の出演	三ツ矢雄二
	滝沢久美子
	宮内幸平
	小原乃梨子
	八奈見乗児
	たてかべ和也
	池田勝
	宮村義人

飯塚昭三

田中勝

富山敬